

パブリックコメントの回答について

「養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の統合園の候補地決定について」のパブリックコメント募集手続きについては、令和8年3月27日から4月27日まで募集し、1名から1件の意見が提出されました。いただいた意見と市の考え方は、以下のとおりです。

いただいた意見の要旨	市の考え方
<p>幼稚園と保育園の統合は、少子化の時代においてやむを得ないことだとは思いますが、小・中学校区単位で統合（集約）するべきではないか。</p> <p>多治見中学校区である養正幼稚園は、園舎が新しい星ヶ台保育園で統合（集約）し、こども園化。</p> <p>平和中学校区である昭和幼稚園と双葉保育園の二つを統合し、こども園として新設。</p> <p>が適切だと考える。</p> <p>見直しや再検討を強く要望する。</p>	<p>現在、養正幼稚園と昭和幼稚園の園児数が急激に減少しており、1クラス10人を下まわる状況となっています。子どもにとって少しでも大きな集団で社会性を育むための環境整備を行うことが喫緊の課題となっています。幼稚園を望む保護者様の声もあり、そのお気持ちに寄り添うため、幼稚園同士の統合であり、既存の園舎で改修工事等を行うことなく早急に対応することができることから、令和10年度に養正幼稚園と昭和幼稚園を統合することとしました。</p> <p>ご意見をいただきました星ヶ台保育園と養正幼稚園との統合こども園化については、星ヶ台保育園の園児数が非常に多く、行うことができません。また、現状の保育ニーズを踏まえると星ヶ台保育園の入所人数を抑制することは困難です。</p> <p>子どもの育ちを第一に考えると段階的に統合せざるを得ず、今回の候補地決定は、統合後の昭和幼稚園と双葉保育園を統合するにあたり、候補地を養正、昭和、双葉の3園の中から検討したものです。</p> <p>少子化を踏まえ、持続的に行政サービスを提供していくため、ご理解いただきますよう、よろしく申し上げます。</p>